

令和6年度岡山県スポーツ推進委員協議会

第1回理事会 議事要旨

日 時 令和6年5月15日(水)

15:00～17:30

場 所 ピュアリティまきび 2階「白鳥」

出席者 36名出席(委任状5)

1 開 会

2 あいさつ

赤木岡山県スポーツ推進委員協議会会長が挨拶

3 議 題

最初は事務局が進行、役員承認後、赤木会長が進行

1号議案

令和6年度岡山県スポーツ推進委員役員について
(事務局説明)

- ・今年度は改選期になる。
- ・各支部から提出された評議員から、今年度は、資料のと通りの役員で構成する。また、先日開催した「組織活性化部会」においても選任が行われた。
- ・先に行われた、常任理事会での役員案である。

会 長：赤木 弘蔵 (継続)

副 会 長：出原 稔 (継続)

〃 : 梶田 利晃 (継続)

〃 : 信谷 昌吾 (新任)

〃 : 江原 圭祐 (継続)

〃 : 岡崎眞公子 (再任)

理 事 長：長尾 政則 (新任)

副理事長：大崎 一郎 (継続)

常任理事：小林 義和 (継続)

〃 : 向井 彰 (継続)

〃 : 黒田 眞路 (新任)

監 事：関野 雅夫 (継続)

監 事：大森 静夫 (新任)

→ 理事 一同、同意

- ・黒田常任理事の所属市町村を新庄村へ修正をお願いする。
(役員から)

- ・備南支部中村理事の所属市町村を井原市へ修正してほしい。

→ 修正する。

2号議案

令和6年度表彰候補者（案）について
常任理事会での選考結果を長尾理事長が報告。

(1) 文部科学大臣表彰(1名)

近藤 高司(津山市 R2 全国功労者表彰受賞)

(2) 全国功労者表彰(3名)

- ① 椋代 弘(岡山市 (H27 中国地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰受賞)
- ② 西矢 英代(津山市 (H26 中国地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰受賞)
- ③ 三村 公一(真庭市 (H27 中国地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰受賞)

(3) 30年勤続表彰

(4) 優良団体表彰(1団体)・・・推薦団体なし

(5) 中国地区スポーツ推進委員功労者表彰

(6) 県表彰

各支部推薦どおり全員推薦

(7) 県感謝状

各支部推薦どおり全員と、理事3期以上7名

(8) 地域表彰(該当なし)

各支部からの推薦なしのため、該当なし
(別紙表彰候補者一覧参照)

→ (理事 一同、同意)

3号議案

令和5年度事業報告及び収支決算について
(事務局説明)

- ・昨年度末の常任理事会及び理事会で報告しており、変更点のみ報告する。
- ・事業報告については要項記載のとおり。
- ・一般会計の収支決済において、収入の会報広告料について、印刷業者から広告費の5,000円振り込まれたため、収入が増加している。そのため、今年度への繰越額が、5,000円増の321,059円になった。
- ・特別会計については、変更なし。記載のとおり。
- ・昨年度末に監査を受けている。(要項P.7~8)

関野監事から監査報告

(役員から)

- ・事業報告の中の「予定」は削除でよいか。
- 「予定」を削除して、修正をお願いします。

→ (理事 一同、同意)

4号議案

令和6年度事業計画（案）及び収支予算書（案）について
（事務局説明）

- ・事業計画（案）については、組織改編のため、女性委員会及び専門委員会がなくなり、新たに組織活性化部会になった。
- ・常任理事会は3回開催予定。それ以外は通常の2回開催予定。
- ・その他は記載のとおりだが、1点、生涯スポーツ・体力づくり全国会議2025の開催県を長野県から石川県に修正をお願いする。
- ・収支予算（案）について、一般会計の収入は、今年度876人のスポーツ推進委員からの会費収入である。
- ・県研修会参加費の30万円増額については、参加費に加え、情報交換会費も併せて計上しているため。
- ・一般会計の支出は、事業について、今年度初任者研修会の準備・運営費を計上している。
- ・管理費の旅費について、中国地区スポーツ推進委員協議会関係は、4月に会長会及び理事会が開催されており、すでに支出している。残り参加費を支出する。
- ・会議費の県研修会費の30万円増額は、収入の30万円分である。
- ・今年度から、全ての会議において、湯茶代や郵送を廃止したため、会議費及び通信運搬費が削減された。
- ・特別会計の収入は利息のみ。
- ・特別会計の支出は、例年の県研修会助成金に加え、今年度は、能登半島地震義援金及び協議会旗の看板製作費を計上している。（看板は完成済み）

→ （理事 一同、同意）

5号議案

令和6年度岡山県生涯スポーツ研究大会兼岡山県スポーツ推進委員研修会について
（事務局説明・備北支部）

- ・期日、内容等開催要項通り。
 - ・実技研修の人数把握のため、申込期限を6月5日（水）に設定している。
 - ・申込書とは別に、新たに実技研修希望調査の様式を追加し、申し込みと併せて提出いただく。
 - ・宿泊について、別紙宿泊施設を参考に、各自直接申込をお願いする。
- （事務局説明・県）
- ・例年の申込書に、初任研参加の欄を追加している。また弁当注文欄に「組織活性化部員」の人数を記入するようしており、組織活性化部員の弁当代は県予算から支出する。備考欄へも「組織活性化部員」を記載するようになっている。
 - ・弁当の注文については、初任研参加有無に関わらず、希望する場合は、申込書に記入をお願いする。

（役員から）

- ・初任者研修会は何時から開始か。

→ 9時受付開始である。県研修会の案内と併せて、初任研の要項を各市町村へ送付する。

→ 理事 一同、同意

4 その他（報告・連絡事項）

（事務局説明）（1）～（7）を報告及び説明。

○令和6年度中国地区スポーツ推進委員研修会について

- ・要項とおりで開催
- ・すでに申し込みを締め切っている。

○令和6年度以降の研修会開催順について

- ・黄色のセルの令和8年度の島根県と令和9年度の鳥取県を、令和9年度に全国研修会が島根県で開催されるため、負担軽減の観点から順番を交代している。
- ・令和13年度以降は通常の順番に戻る。
- ・各種大会予定（案）については、来年度中国地区研修が岡山開催であり、期日及び会場は決定している。
- ・青色のセルは、先ほどの順番交代の箇所である。
- ・令和12年度の中国地区研修会は、備前支部が担当になる。

○スポーツ推進委員数について

- ・記載のとおり。減少傾向である。
- ・スポーツ推進委員数の割合については、大きな変更はない。

○慶弔規定について（長尾理事長から）

- ・記載のとおり。
- ・今後、本協議会の慶弔の在り方について検討する。今年度、慶弔費の徴収はしない。慶弔が重なり、慶弔費が不足する場合は、徴収する。

○県及び各委員会規約・細則について

- ・昨年度新組織改編のため、協議会施行細則の改編、組織活性化部会の規約及び施行細則を策定している。
- ・参考資料P.13の協議会施行細則第2条6項（2）の「組織活性化部会長」の「会」を削除し、「組織活性化部長」へ訂正をお願いする。

○みんなのスポーツ及びスポーツ推進委員手帳購入状況について

- ・全国表彰の受賞条件に購読及び購入が必須となっている。各支部の選考の際に、再度確認をお願いする。
- ・今年度、対象外として推薦の取り消しが多くあった。

○令和7年度中国地区スポーツ推進委員研修会について

- ・現時点の開催要項になる。期日及び会場については決定している。それ以外は、今後協議していく。
- ・今年度から実行委員会を立ち上げ、協議していくことになる。5年前の資料を参考に、実行委員会の規約（案）になる。この規約を参考に、次ページに実行委員名簿（案）を構成した。
- ・今後、実行委員会の開催について備南支部と相談しながら、記載の委員へ案内を送付する。

- ・理事長及び副理事長も委員へ追加するため、規約（案）についても、第4条3項（1）の常任理事へ「会役員」を追記し、「常任理事会役員」とする。

（一同同意）

5 閉 会 長尾理事長挨拶

（事務局）

これをもって理事会を終了する。